

地域を変える

NEW

POWER!!



地域おこし協力隊

細野 達也さん

肝付町の皆さまこんにちは！地域おこし協力隊の細野達也です。肝付町に来て1年が過ぎましたが、初めて肝付町の梅雨を経験しました。6月に羽アリの大量に飛び回るという話は聞いていましたが、まさか自分の家の中にまで入って来るとは思ってもいりませんでした。それに加え、2週間降り続く大雨。思っていた以上に強い雨が長く続いたので、初めて雨に恐怖を感じました。

さて、今回は7月に大阪で実施した肝付町単独移住セミナーの様子をお伝えしようと思います。今回のセミナーには約30名が参加し、会場だけではなくオンラインでの配信を行い遠方からでもご参加いただけるようにしました。肝付町の紹介だけではなく、一緒に働く仲西プロジェクトマネージャーによる移住に関するお話と、町内で活躍されている坂田ご夫妻にご協力いただき、移住の体験談や今後の取り組みなどをお話いただきました。移住を検討している方にとっては、移住をどのようにするか分らない方が多く、仲西さんの「移住を成功させる5つのSTEP」のお話に関心を示している方が多く見受けられました。移住検討者の中には、坂田ご夫妻のような田舎なら

ではの生活に憧れを感じている方も多く、岸良に移住してからの近所の方との関わり方や、農業についてのお話は、参加者も興味を持って聞いていました。ちなみに私は、オンライン配信業務のため裏方に専念していました。セミナーの様子は移住サポートセンターのYouTubeに配信しておりますので、ご興味のある方はご視聴ください。私自身もせっかく肝付町に来たからには、都心部ではできなかった事をしたいと考えています。今年は釣りに挑戦して、釣った魚を自分で捌いて食べられるようになりたいと思っています！今回も最後までお読みいただきありがとうございました。



消費生活相談

強引な勧誘やキャンセル妨害も！中古自動車の売却トラブルに注意



相談事例

インターネットの一括査定サイトで中古車の査定を依頼したところ、5社から連絡があり、その中の1社が自宅へ査定に来た。「ドアに修理歴がある。事故車なので15万円だが、今日すぐに引き渡せば25万円で購入」と、強引に契約させられ、車を持って行かれた。30分後に「他社と比較したいので車を戻してほしい」と伝えたが「今から返すのは面倒だ。他社にはこちらから連絡する」と言われ、車を返してもらえない。解約して車を取り戻したい。



●一言助言●

- ・車の売却は、特定商取引法によるクーリング・オフの対象外です。査定場で「今日なら高く買い取る」などと急かされても、一度冷静に考えましょう。
- ・複数の事業者からの査定額をしっかりと比較検討することが大切です。強引に売却を迫る事業者には「今回は査定をお願いしただけで、今は売らない」「他店の査定額と比べる」などと伝え、きっぱりと断りましょう。
- ・契約後は、原則として契約書の内容に従うことになります。契約前に契約書をよく確認しましょう。特にキャンセル料の金額や発生時期の確認は重要です。

消費生活相談



■困ったときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください

消費生活相談窓口（鹿屋市消費生活センター） ☎ 0994(31)1169 消費者ホットライン ☎ 1 8 8